

消防 出初式

1月7日(出)、県立ゆめドームうえので消防出初式を行いました。

式典には、消防団をはじめ、消防職員など約800人が集まり、松居豊消防長の開式の言葉に続いて、国旗や消防本部旗、団旗に対する敬礼、点検者に対する敬礼をしました。

その後、通常点検では岡本栄市長と大森秀俊副市長らが、消防職員や消防団員の姿勢や服装を点検しました。また、感謝状の贈呈と優良消防団員などの表彰を行いました。



その中で、昨年10月14日に長野県で行われた全国消防操法大会小型ポンプの部で優勝した選手10人と、消防団員意見発表会全国大会に出場した1人を代表して大山田分団班長の成瀬義尚さんに特別表彰徽章が授与されました。

点検者訓示では岡本市長は、「皆さんのきびきびとした行動を拝見し、大変頼もしく思います。日々の鍛錬のたまものだと感じ、感謝を申し上げます。」と述べました。



また、昨年、新しい防災の拠点となる消防新庁舎が完成したことや、全国消防操法大会小型ポンプの部で優勝したことなどを挙げ、「これからも自分たちのまちの安心安全を守るため、また、技術の伝承のため、ご協力をお願いします。」と訓示を述べました。

式典の後、幼年消防クラブ員たち約80人が、忍ジャージダンス・チャイルドバージョンを披露し、「火事を起しませんが、マツチやライターは持ちません。火遊びはしません。守ります、火の用心。」と、声をそろえて防火の誓いをしました。



◆ 火災を未然に防ぐために

枯れ草火災を防止しましょう

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

春先には各地であぜ焼きや枯れ草の焼却が行われ、これが原因で火災が発生しています。気象状況や周囲の可燃物の状況に注意するとともに、近くに消火用の水を用意し、その場を離れないようにしましょう。火災と間違ふような火や煙を発生させる恐れのある

ときは、事前に消防署に届け出てください。

枯れ草は、一度火がつくと一気に燃え広がるため、周辺に住んでいる人に迷惑と不安を与えます。

特に建物の近くにある枯れ草を刈り取らずに放置することは大変危険です。早い時期に刈り取りましょう。

◆ 1年間で、消防車や救急車などがこれだけ出動しました

消防本部の火災・救急・救助の概要

【問い合わせ】 消防本部消防救急課
☎ 24-9116 FAX 24-9111



1 火災の出動概要

平成28年の火災件数は60件で、前年に比べて10件の増加となりました。これは、およそ6日に1件の割合で火災が発生したことになります。



平成28年は、前年に続き、火災による死者が発生しませんでした。

また、平成29年1月8日に「伊賀市内の火災による死者なし1,000日」を達成しました。

火災が起きたときの逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器をまだ設置していないご家庭は、早期の設置をお願いします。

また、設置しているご家庭は10年を目安に交換してください。

| 火災の出動概要 | | 平成28年 | 平成27年 | 増減 |
|---------|-------------|-------|-------|--------|
| 火災件数 | 建物火災 | 23 | 32 | ▲9 |
| | 林野火災 | 8 | 3 | 5 |
| | 車両火災 | 10 | 8 | 2 |
| | その他火災 | 19 | 7 | 12 |
| | 合計 | 60 | 50 | 10 |
| 焼損面積 | 建物火災 (㎡) | 1,111 | 3,846 | ▲2,735 |
| | 林野火災 (a) | 22 | 63 | ▲41 |
| 死傷者 | 焼死者 (人) | 0 | 0 | 0 |
| | 負傷者 (人) | 8 | 9 | ▲1 |
| 主な原因など | 枯草焼きなど | 25 | 7 | 18 |
| | 放火・放火の疑い | 3 | 4 | ▲1 |
| | たばこ | 2 | 4 | ▲2 |
| | こんろ | 2 | 3 | ▲1 |
| | 工場・作業場の機械など | 1 | 3 | ▲2 |
| | 車両の故障・事故など | 0 | 3 | ▲3 |
| | ストーブ | 0 | 2 | ▲2 |
| | 電気機器・配線 | 0 | 2 | ▲2 |
| | 火遊び | 0 | 1 | ▲1 |

2 救急の出動概要



平成28年の救急件数は4,583件で、前年に比べて62件の増加となりました。

搬送した人数は4,169人で、前年に比べて104人の増加となりました。これは、市民の約23人に1人が救急車で搬送されたことになります。

| 救急の出動概要 | | 平成28年 | 平成27年 | 増減 |
|----------|------|-------|-------|-----|
| 事故種別 (件) | 火災 | 19 | 10 | 9 |
| | 自然災害 | 0 | 0 | 0 |
| | 水難事故 | 2 | 3 | ▲1 |
| | 交通事故 | 446 | 416 | 30 |
| | 労働災害 | 66 | 76 | ▲10 |
| | 運動競技 | 15 | 10 | 5 |
| | 一般負傷 | 655 | 664 | ▲9 |
| | 加害 | 12 | 13 | ▲1 |
| | 自損行為 | 35 | 42 | ▲7 |
| | 急病 | 2,809 | 2,865 | ▲56 |
| | 転院搬送 | 521 | 416 | 105 |
| | 医師搬送 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 3 | 6 | ▲3 |
| | 合計 | 4,583 | 4,521 | 62 |

3 救助の出動概要

平成28年の救助件数は65件で、前年に比べて13件の増加となりました。



| 救助の出動概要 | | 平成28年 | 平成27年 | 増減 |
|----------|------------|-------|-------|----|
| 事故種別 (件) | 火災 | 0 | 0 | 0 |
| | 交通事故 | 45 | 36 | 9 |
| | 水難事故 | 4 | 7 | ▲3 |
| | 機械による事故 | 2 | 3 | ▲1 |
| | 建物などによる事故 | 3 | 0 | 3 |
| | 風水害等自然災害事故 | 0 | 0 | 0 |
| | ガス及び酸欠事故 | 0 | 1 | ▲1 |
| | その他の事故 | 11 | 5 | 6 |
| 合計 | 65 | 52 | 13 | |

※ 1 2 の平成28年の件数は速報値のため、数値を変更することがあります。

【問い合わせ】 ○火災関係：消防本部予防課 ☎ 24-9105 FAX 24-9111

○救急・救助関係：消防本部消防救急課 ☎ 24-9116 FAX 24-9111